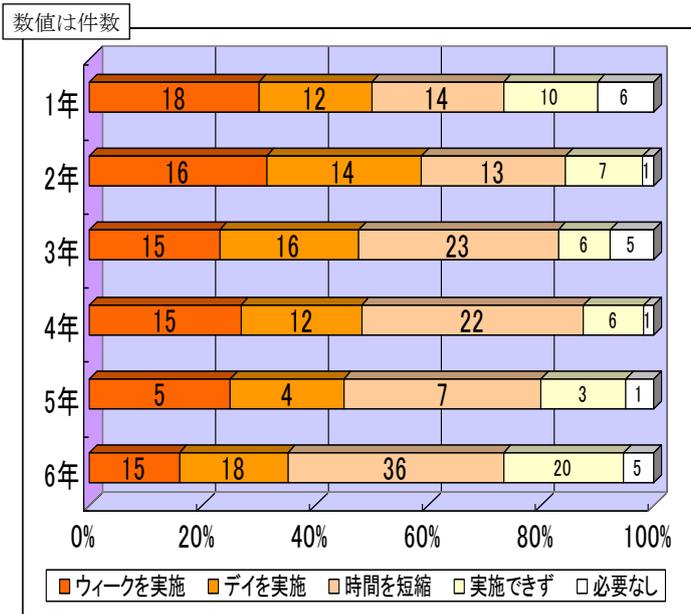


1学期「ノーテレビ…」の結果について

6月に取り組んでいただいた「ノーテレビ・ノーゲーム・ノーメール“ウィーク”」の実施結果をまとめました。

1週間連続〔ウィーク〕、1日以上〔デイ〕、時間短縮〔アワー〕のいずれかを実施したご家庭は275件と、前を上回り、全家庭の6割近くに相当します(図1)。とりわけ、それぞれのご家庭で努力していただき、時間短縮を実施した件数が増えました。

しかしながら、全体の回答率(表1)、ウィーク+デイの実施件数(表2)は前回と同等でしたが、学年により大きな取組みの差が出てきてしまったことが残念です。



【図1】実施状況の割合

	22年度			23年度
	1回目	2回目	3回目	
1年	47	37	55	75
2年	43	40	49	57
3年	39	30	29	61
4年	27	43	64	56
5年	43	61	83	20
6年	37	58	66	80
平均	39	45	58	59

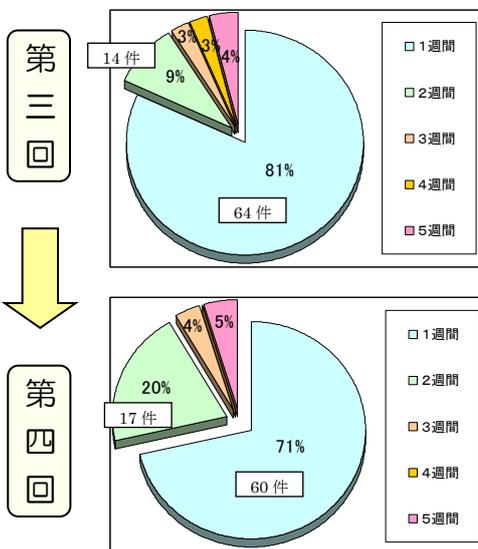
【表1】回答率(%)

	22年度			23年度
	1回目	2回目	3回目	
1年	20	21	22	30
2年	17	33	33	30
3年	17	18	9	31
4年	11	19	29	27
5年	13	53	48	9
6年	9	19	24	33
合計	87	163	165	160

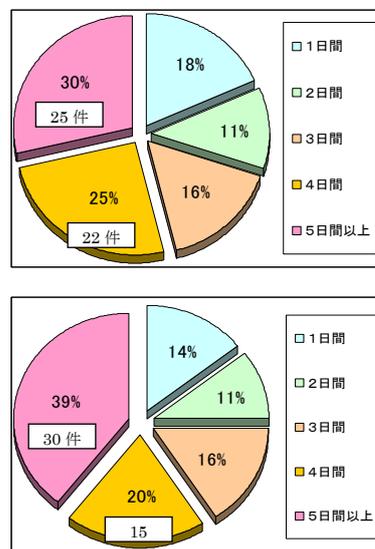
【表2】ウィーク+デイの実施件数

また、図2~4を見ると、〔ウィーク〕では2週間以上の実施が、〔デイ〕では5日間以上の実施が、〔アワー〕では番組を限定しての時間短縮が、それぞれ伸びていくことがわかります。

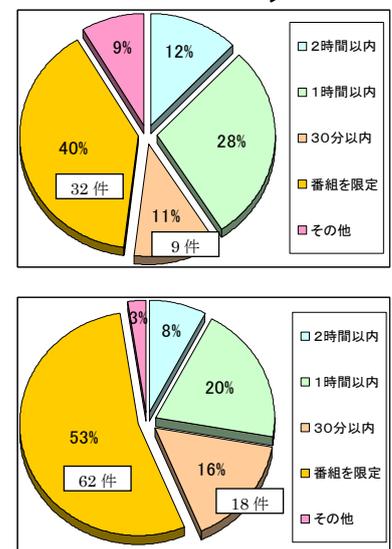
とくに、番組を限定たご家庭が2倍に伸びており、考えながら意図的にテレビを観るなど、生活習慣の改善を意識した取組みが垣間見られました。これも節電対策の相乗効果でしょうか。



【図2】ウィーク



【図3】デイ



【図4】アワー

1学期「ノーテレビ」の結果について 2

保護者の自由記述欄より

- 昨年、兄の No week に付き合っていたので、「今度は私もだ！」とはりきって取り組んでいました。好きなTVの日も残念がるどころか、「今日は見ないんだよ！」とがんばれる自分に誇らしげでした。(1年)
- テレビをダラダラ見たり、テレビがついていると何も手につかず、話しかけても聞こえないという状態でした。とりあえずテレビをつけていることをやめて、やることをやってから時間を決めてテレビを観るようにしました。家族での会話も増えて、有意義な時間ができて良かったと思います。(2年)
- 今回は、ウィークではなく、デイにしました。回を重ねる度に、テレビやゲームの時間がかなり減ったからです。その後もゲームはほとんどしておらず、読書量が増えたようです。各家庭に合った方法で長く続けていくことが大切ではないかと思います。(3年)
- 一週間という期間も、始める日も、子ども自身が考え、自分で決めてくれました。“テレビがなくても平気だ”ということを経験できるのは大きいことと思います。(4年)
- いつもながら最初は「またか。嘘の報告をすればいい。」などと悪態をついていましたが、No Week が始まると、就寝前の1～2時間をどう過ごすか、読書や人生ゲーム、カルタなどのゲーム、工作、絵画、毎日迷いながら楽しんでいました。1週間で本は10冊以上読んでいました。その真に豊かな時間の大切さが分かる学年になってきたようで、終了後は自主的に Tv Time をどんどん減らし、受け身でなく楽しむことを探索するようになっていきます。(4年)
- 子どもの認識が「ウィーク」でしたが、日常的に平日のTVは30分と決めていて、ゲーム、メールは行っていないので、この30分も気分転換としては大切と思い、とにかく6月中に7日間のノーテレビ・デイを行いました。(5年)
- 携帯は持たせていないのでメールについては問題ないです。テレビで観たい番組のない日にノーテレビを実施しました。しかし、ゲームについては、もはや病気ではないかと思うくらいはまっており、話し合いになりませんでした。この状態は親に問題、責任がありますが、社会全体で取り組んでほしい問題であるとも思います。(6年)

その他

- ※ このアンケートの自由記述欄に書く内容ではないと思いますが、直接、話をしてくださればいいことだと思いますが、この欄も保護者の意見等を吸い上げる一つの機会になっているようです。
- ヨーカドーのDSコーナーに居てゲームをしていたと言われました。それも夜8時頃でしたので、ヨーカドーのDSコーナーは夕方までの電源にしてほしいです。子どもが帰ってきませんし、夕焼けチャイム以降もゲームをしている子が注意されず野放しです。PTAのパトロールにDS体験コーナーを入れていただきたいです。(3年)
→ 家庭のルールの問題ですね。By. 稲垣
- 子どもたちが思いっきりサッカーをする場所が限られています。遠いところまでサッカーを習いに行かせているのが現状です。サッカーをやれる場所を提供していただくと本当に助かります。どうか一度考えてほしいです。(3年)
→ 正式に依頼のあった少年サッカーチームには、開放をしています。By. 稲垣
- 校庭開放が始まり、とても助かっております。ボールあそびは公園でもNG!! で、必然的にゲームをする機会も多くなり、ノーテレビ・ノーゲームも難しくなるでしょう!! (4年)
→ 保護者ボランティアのおかげで、今年度は遊び場開放が実施できています。By. 稲垣